

第 2 回 筑前町地域公共交通会議

議事概要

(1) 開催概要

- ・日時 : 令和 5 年 6 月 20 日 (火) 14:00~15:00
- ・場所 : 筑前町役場 3F 会議室
- ・参加者 : 別紙参照

(2) 報告事項

1) 地域公共交通計画の策定及び調査業務の委託事業者について

(事務局) プロポーザル審査の結果「日本工営株式会社 福岡支店」を採択した。

2) 令和 4 年度地域巡回バス運行経費について

(委員) 地域巡回バスの運行経費の内訳について教えていただきたい。

(事務局) 1 番はタクシー会社等への運行委託料、次いで燃料費、修繕費等が内訳となる。

(3) 協議事項

1) 筑前町オンデマンドバス運行計画【無償期間について】

(事務局) 運行日に関して、有償運行に近い形での実証実験を行いたいため、R5 年 10 月より (月) ~ (土) の運行を計画している。

(委員) 祝日の運行は行うのか

(事務局) 祝日も計画している

(委員) オンデマンドバスの予約受付はいつから可能か。

(事務局) 現行では 1 週間前から 1 時間前までの予約としている。実証運行を踏まえ、直前での予約にも対応可能か検討させていただく。

(委員) オンデマンドバスの乗車に会員登録は必要か。会員登録に時間の制限はあるか。

(事務局) 会員登録は必要である。登録は常時可能である。

— 異議なし —

2) 筑前町オンデマンドバス運行計画【有償期間について】

(事務局) 有償運行の運行時間について、(月) ~ (土) の 7:00~17:00 とする。

ただし、7:00~9:00 は遠距離児童送迎のため一部乗降所のみ運行とさせていただきます。

(委員) 学生の対象はどの範囲か。一部乗降箇所制限について道路運送法に問題がないか確認して進めさせていただく。

- (事務局) 小学校4校を想定している。手続きについては随時相談させていただく。
- (委員) 小学校の通学で使用する場合、毎日予約が必要か、一括で予約は可能なのか。
- (事務局) 予約を一括で可能とする方向で、教育委員会と調整中である。
- (委員) 乗降所を制限する時間帯の場合、一般の方と通学生は区別するのか。
- (事務局) 一般の方も目的地が同じであれば、予約・乗降可能の予定である。
- (委員) 毎日通学する方に関しては定時定路線型で走らせる運用を考えるのが良いと考える。
- (事務局) 参考にさせていただく。
- (委員) 現行の甘木観光のスクールバスのように、学校の行事等によって運行形態は変化するのか。
- (事務局) 7～9時の運行に関しては柔軟に変化させる予定である。例えば夏休みであれば、運行は行わない方向で調整を行っている。
- (委員) 有償の金額はどのあたりで調整するのか。
- (事務局) 11月の公共交通会議で料金について協議する予定。

－異議なし－

3) 筑前町地域公共交通計画策定調査について

- (委員) 持続可能な公共交通に直結する問題である、運転者不足を改善できるような調査計画を盛り込んでいただきたい。
- (事務局) 交通事業者との意見交換を実施予定であるので、その際に併せて伺わせていただく。
- (委員) OD、MMの用語の意味について教えていただきたい。
- (コンサル) Oは出発地、Dは到着地で、バス利用者の移動実態を把握したい。MMはモビリティマネジメントであり、継続的に公共交通を使ってもらえるような機会を、中学生を対象に設けることを考えている。
- (委員) バス停調査に関して、7月とした理由は何か。
- (事務局) 9月の公共交通会議に協議をしていただくために、概ね計画の概要を示すため、逆算して7月に行っていきたい思いがあった。
- (委員) 間違った時期に調査を行うことで、全体計画にも影響が出かねないと思う。調査についても、各会社が保有しているデータ等を使用してはどうか。
- (事務局) 表向きに収集が可能なデータに関しては各社にデータの提供を依頼している。併せて現地調査にて現状把握を実施する。
- (委員) アンケート調査の抽出方法とオンデマンドバスの利用者アンケートはいつ行うのか。
- (事務局) アンケートの抽出方法に関しては小学校区毎の人口比率にて抽出する予定。オンデマンドバスのアンケートに関しては、体験乗車が終了しているエリアではアンケートを行っている。今後別のエリアでも体験乗車機関が終了した

タイミングで実施する予定である。

(委員) 鉄道に乗らない理由等の利用実態をアンケートの中で考えていただきたい。

(コンサル) 追加する方向で検討させていただく。

(委員) アンケートの郵送配布数について、町民が 2000 票、高齢者が 1000 票とのことだが、高齢者の方が主に公共交通を使用するため、高齢者の配分を多くしてもよいのではないか。

(事務局) 筑前町の年齢別の人口比率を参照し、現在の票数で分けている。

(委員) 免許返納についての質問項目について、優遇措置を記載しているが、実際に実施することは可能なのか。

(事務局) 筑前町で類似した施策を現行で実施しており、その記載をするよう検討する。

－異議なし－